

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式／インデックス型	
信託期間	無期限（2015年11月6日設定）	
運用方針	JAPAN クオリティ150インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の金融商品取引所上場株式（上場予定株式を含みます。）に実質的な投資を行い、iSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。株式以外の資産への実質投資割合（信託財産に属する株式以外の資産の時価総額と信託財産に属するマザーファンド受益証券の時価総額にマザーファンドの信託財産の総額に占める株式以外の資産の時価総額の割合を乗じて得た額との合計額が信託財産の総額に占める割合）は、原則として信託財産の総額の50%以下とします。	
主要運用対象	ベビーファンド	JAPAN クオリティ150インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定株式を含みます。）に直接投資することがあります。
	マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定株式を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	
	分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

運用報告書（全体版）

eMAXIS
イーマクス

eMAXIS JAPAN
クオリティ150インデックス



第10期（決算日：2025年1月27日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「eMAXIS JAPAN クオリティ150インデックス」は、去る1月27日に第10期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

MUFG

三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先	
お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034 （受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	
eMAXIS専用サイト https://emaxis.am.mufg.jp/	

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			iSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 期 騰	中 率 落 率	(配当込み)	期 騰 落 率			
	円	円	円	%		%	%	%	百万円
6期(2021年1月26日)	15,801	0	0	20.9	328.59	21.3	99.6	0.4	1,611
7期(2022年1月26日)	15,475	0	0	△ 2.1	322.52	△ 1.8	99.2	0.8	2,086
8期(2023年1月26日)	15,636	0	0	1.0	326.36	1.2	98.7	1.3	1,845
9期(2024年1月26日)	19,933	0	0	27.5	417.04	27.8	99.5	0.5	2,237
10期(2025年1月27日)	22,293	0	0	11.8	467.22	12.0	98.6	1.5	2,618

(注) iSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス（配当込み）とは、東京証券取引所を主たる市場とする普通株式等の中から時価総額、流動性によりスクリーニングされる投資ユニバースのうち、高ROEかつ、①財務健全性、②キャッシュフロー収益性、③利益安定性の3点に着目し、高ROEの継続性を評価して150銘柄を選定し算出される株価指数です。iSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス（配当込み）は、三菱UFJ信託銀行が有するアクティブ運用機関としてのノウハウとSTOXXリミテッド（以下「STOXX社」）が有する指数提供機関としての経験を活用し、両社で共同開発したものです。2001年6月18日の時価総額を100として、STOXX社が算出・公表しています。STOXX社は、iSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス（配当込み）及びそれに含まれるデータの発行元です。STOXX社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はiSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス（配当込み）若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、（過失の有無を問わず）いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含みますが、これらに限定されません。STOXX社に關係する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	iSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス (配当込み)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2024年1月26日	円 19,933	% —	417.04	% —	% 99.5	% 0.5
1月末	20,285	1.8	424.43	1.8	99.6	0.5
2月末	21,190	6.3	443.41	6.3	99.2	0.5
3月末	21,932	10.0	458.86	10.0	98.5	1.5
4月末	21,396	7.3	447.62	7.3	98.4	1.5
5月末	21,555	8.1	450.80	8.1	97.8	2.2
6月末	22,061	10.7	461.56	10.7	98.5	1.5
7月末	22,014	10.4	460.78	10.5	99.2	0.8
8月末	21,944	10.1	459.73	10.2	99.3	0.7
9月末	21,753	9.1	455.73	9.3	98.7	1.4
10月末	21,932	10.0	459.46	10.2	98.6	1.4
11月末	21,760	9.2	455.99	9.3	98.6	1.4
12月末	22,468	12.7	470.69	12.9	98.4	1.5
(期 末) 2025年1月27日	22,293	11.8	467.22	12.0	98.6	1.5

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

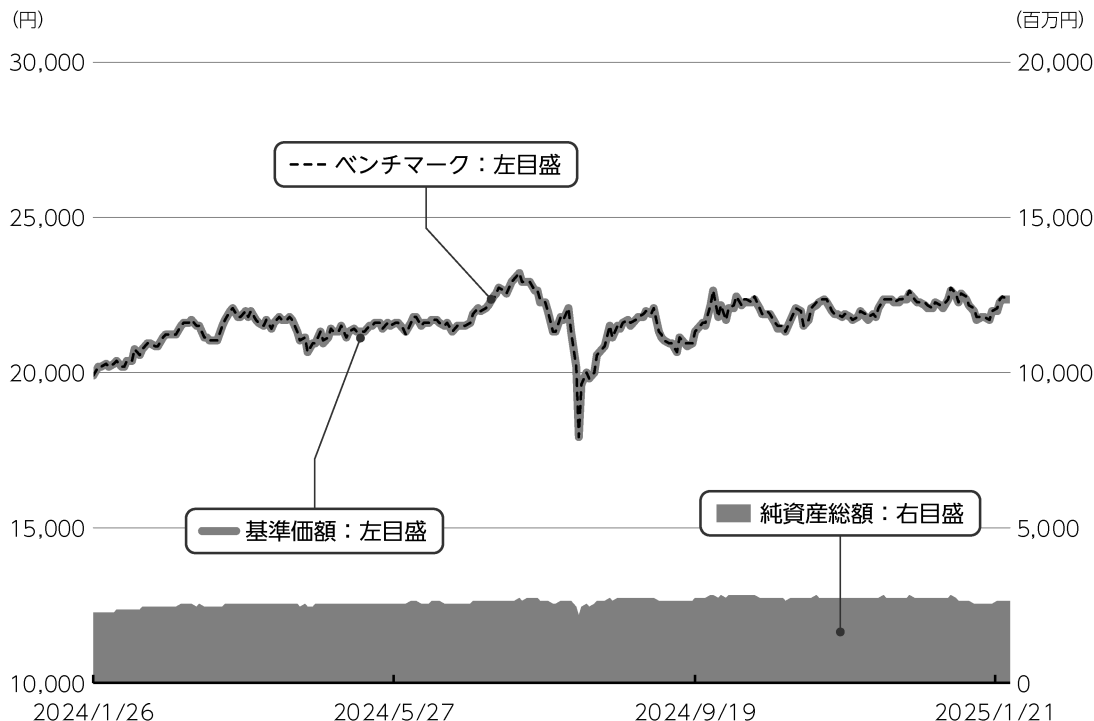
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第10期：2024年1月27日～2025年1月27日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第10期首	19,933円
第10期末	22,293円
既払分配金	0円
騰落率	11.8%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ11.8%の上昇となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（12.0%）を0.2%下回りました。

> 基準価額の主な変動要因**上昇要因**

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

第10期：2024年1月27日～2025年1月27日

投資環境について

国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

好調な企業業績や外国為替市場で円安・

米ドル高が進行したこと等を背景に、国内株式市況は上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ eMAXIS JAPAN クオリティ150インデックス

資産のほぼ全額をマザーファンドに投資したことにより、基準価額はマザーファンドとほぼ同様の推移となりました。

▶ JAPAN クオリティ150インデックスマザーファンド

資産のほぼ全額を株式（先物を含む）に投資しました。

株式ポートフォリオはベンチマークであるiSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス（配当込み）の個別銘柄構成比率に合わせて構築しました。

当投資信託のベンチマークとの差異について

▶ eMAXIS JAPAN クオリティ150 インデックス

ベンチマークとの乖離は△0.2%程度となりました。

マザーファンド保有以外の要因

ファンドの管理コスト等による影響は△0.5%程度でした。

マザーファンド保有による要因

マザーファンド保有による影響は0.3%程度でした。

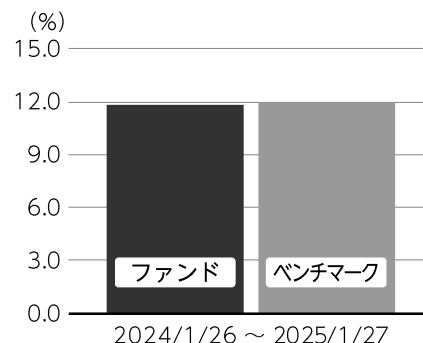
ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：その他の要因*によるものです。

※配当評価差異等が含まれます。

主なマイナス要因：取引要因によるものです。

基準価額（ベビーファンド）と
ベンチマークの対比（騰落率）



▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第10期 2024年1月27日～2025年1月27日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	12,292

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ eMAXIS JAPAN クオリティ150インデックス
マザーファンドの組入比率を高位に維持する方針です。

▶ JAPAN クオリティ150インデックスマザーファンド
ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

2024年1月27日～2025年1月27日

> 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	95	0.441	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(42)	(0.193)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(42)	(0.193)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(12)	(0.055)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	0	0.001	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(c)そ の 他 費 用	1	0.003	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	96	0.445	

期中の平均基準価額は、21,605円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

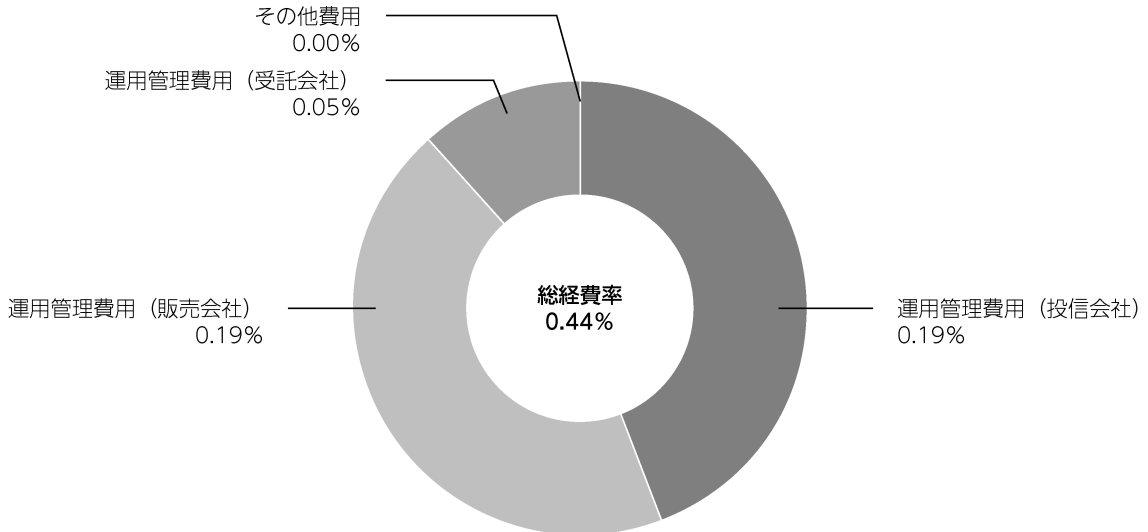
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.44%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年1月27日～2025年1月27日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
JAPAN クオリティ150インデックスマザーファンド	千口 271,752	千円 596,903	千口 226,344	千円 518,583

○株式売買比率

(2024年1月27日～2025年1月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	JAPAN クオリティ150インデックスマザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	6,938,561千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,305,732千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.61

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年1月27日～2025年1月27日)

利害関係人との取引状況

<eMAXIS JAPAN クオリティ150インデックス>

該当事項はございません。

<JAPAN クオリティ150インデックスマザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 2,492	百万円 187	% 7.5	百万円 4,445	百万円 1,974	% 44.4

平均保有割合 60.6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

< JAPAN クオリティ150インデックスマザーファンド >

種 類	買 付 額
株式	百万円 2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2025年1月27日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
JAPAN クオリティ150インデックスマザーファンド	千口 1,082,318	千口 1,127,727	千円 2,618,132

○投資信託財産の構成

(2025年1月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
JAPAN クオリティ150インデックスマザーファンド	千円 2,618,132	% 99.5
コール・ローン等、その他	14,197	0.5
投資信託財産総額	2,632,329	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年1月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,632,329,932
コール・ローン等	7,121,973
JAPAN クオリティ150インデックスマザーファンド(評価額)	2,618,132,226
未収入金	7,075,643
未収利息	90
(B) 負債	13,937,357
未払解約金	7,908,745
未払信託報酬	5,989,739
その他未払費用	38,873
(C) 純資産総額(A－B)	2,618,392,575
元本	1,174,549,729
次期繰越損益金	1,443,842,846
(D) 受益権総口数	1,174,549,729口
1万口当たり基準価額(C／D)	22,293円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,122,262,907円
期中追加設定元本額 480,898,806円
期中一部解約元本額 428,611,984円
また、1口当たり純資産額は、期末2.2293円です。

②分配金の計算過程

項 目	2024年1月27日～ 2025年1月27日
費用控除後の配当等収益額	47,636,363円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	176,374,463円
収益調整金額	935,456,914円
分配準備積立金額	284,375,106円
当ファンドの分配対象収益額	1,443,842,846円
1万口当たり収益分配対象額	12,292円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

東京証券取引所の取引時間の延伸に伴い、申込締切時間の変更を行いました。詳細は、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) から当該ファンドページの目論見書をご覧ください。

(2024年11月5日)

○損益の状況 (2024年1月27日～2025年1月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	7,579
受取利息	7,614
支払利息	△ 35
(B) 有価証券売買損益	235,593,564
売買益	301,743,379
売買損	△ 66,149,815
(C) 信託報酬等	△ 11,590,317
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	224,010,826
(E) 前期繰越損益金	284,375,106
(F) 追加信託差損益金	935,456,914
(配当等相当額)	(705,980,651)
(売買損益相当額)	(229,476,263)
(G) 計(D＋E＋F)	1,443,842,846
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	1,443,842,846
追加信託差損益金	935,456,914
(配当等相当額)	(707,404,946)
(売買損益相当額)	(228,051,968)
分配準備積立金	508,385,932

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

JAPAN クオリティ150インデックスマザーファンド

《第10期》決算日2025年1月27日

[計算期間：2024年1月27日～2025年1月27日]

「JAPAN クオリティ150インデックスマザーファンド」は、1月27日に第10期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第10期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主としてわが国の金融商品取引所上場株式（上場予定株式を含みます。）に投資を行い、iSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行います。株式の組入比率は高位を維持することを基本とします。対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。株式以外の資産への投資割合は、原則として信託財産の総額の50%以下とします。
主 要 運 用 対 象	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定株式を含みます。）を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 円	期 騰 落 中 率 %	iSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス (配当込み)		株 組 入 比 率 %	株 先 物 比 率 %	純 資 産 額 百万円
			期 騰 落 中 率 %	期 騰 落 中 率 %			
6期(2021年1月26日)	16,166	21.4	328.59	21.3	99.6	0.4	4,814
7期(2022年1月26日)	15,903	△ 1.6	322.52	△ 1.8	99.2	0.8	5,018
8期(2023年1月26日)	16,140	1.5	326.36	1.2	98.7	1.3	4,569
9期(2024年1月26日)	20,667	28.0	417.04	27.8	99.5	0.5	5,116
10期(2025年1月27日)	23,216	12.3	467.22	12.0	98.6	1.5	3,650

(注) iSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス（配当込み）とは、東京証券取引所を主たる市場とする普通株式等の中から時価総額、流動性によりスクリーニングされる投資ユニバースのうち、高ROEかつ、①財務健全性、②キャッシュフロー収益性、③利益安定性の3点に着目し、高ROEの継続性を評価して150銘柄を選定し算出される株価指数です。iSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス（配当込み）は、三菱UFJ信託銀行が有するアクティブ運用機関としてのノウハウとSTOXXリミテッド（以下「STOXX社」）が有する指数提供機関としての経験を活用し、両社で共同開発したものです。2001年6月18日の時価総額を100として、STOXX社が算出・公表しています。STOXX社は、iSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス（配当込み）及びそれに含まれるデータの発行元です。STOXX社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はiSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス（配当込み）若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、（過失の有無を問わず）いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含みますが、これらに限定されません。STOXX社に關係する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	iSTOXX MUTB JAPAN クオリティ150インデックス (配当込み)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2024年1月26日	円 20,667	% —	417.04	% —	% 99.5	% 0.5
1月末	21,033	1.8	424.43	1.8	99.6	0.5
2月末	21,979	6.3	443.41	6.3	99.2	0.5
3月末	22,757	10.1	458.86	10.0	98.5	1.5
4月末	22,209	7.5	447.62	7.3	98.4	1.5
5月末	22,382	8.3	450.80	8.1	97.8	2.2
6月末	22,916	10.9	461.56	10.7	98.5	1.5
7月末	22,876	10.7	460.78	10.5	99.2	0.8
8月末	22,811	10.4	459.73	10.2	99.3	0.7
9月末	22,621	9.5	455.73	9.3	98.7	1.4
10月末	22,816	10.4	459.46	10.2	98.6	1.4
11月末	22,645	9.6	455.99	9.3	98.6	1.4
12月末	23,391	13.2	470.69	12.9	98.4	1.5
(期 末) 2025年1月27日	23,216	12.3	467.22	12.0	98.6	1.5

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

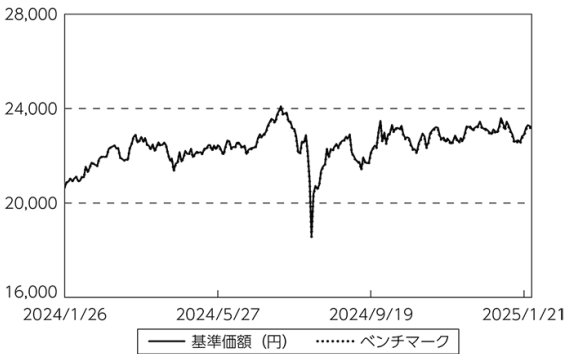
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ12.3%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(12.0%)を0.3%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

●投資環境について**◎国内株式市況**

- ・国内株式市況は上昇しました。
- ・好調な企業業績や外国為替市場で円安・米ドル高が進行したこと等を背景に、国内株式市況は上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・資産のほぼ全額を株式（先物を含む）に投資しました。
- ・株式ポートフォリオはベンチマークである i S T O X X M U T B J A P A N クオリティ150インデックス（配当込み）の個別銘柄構成比率に合わせて構築しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について

ベンチマークは12.0%の上昇になったため、乖離は0.3%程度となりました。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・その他の要因※によるものです。

※配当評価差異等が含まれます。

(主なマイナス要因)

- ・取引要因によるものです。

○今後の運用方針

- ・ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

○ 1 万 口 当 た り の 費 用 明 細

(2024年 1 月27日～2025年 1 月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、22,450円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2024年 1 月27日～2025年 1 月27日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 1,201 (333)	千円 2,492,850 ()	千株 1,467	千円 4,445,710

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内	株式先物取引	百万円 650	百万円 633	百万円 27	百万円 27

○株式売買比率

(2024年1月27日～2025年1月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	6,938,561千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,305,732千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.61

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年1月27日～2025年1月27日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 2,492	百万円 187	% 7.5	百万円 4,445	百万円 1,974	% 44.4

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	買 付 額
株式	百万円 2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2025年1月27日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
鉱業 (－%)			
INPEX	26.3	—	—
建設業 (0.3%)			
ショーボンドホールディングス	1.2	—	—
関電工	—	1.9	4,480
九電工	1.4	—	—
高砂熱学工業	—	1.1	6,476
食料品 (5.5%)			
カルビー	2.1	1.4	4,155
森永乳業	2.4	—	—
ヤクルト本社	8.2	—	—
明治ホールディングス	7.3	—	—
キッコーマン	5.1	16.7	27,429
味の素	—	8.9	56,194
ニチレイ	3.5	2.2	8,745
東洋水産	2.7	1.7	17,331
日清食品ホールディングス	6.6	4.2	14,981
日本たばこ産業	25.1	17.3	68,369
繊維製品 (0.2%)			
ゴールドウイン	1.1	0.7	5,672
デサント	1.2	—	—
化学 (5.1%)			
日産化学	2.7	2.4	11,431
信越化学工業	19.1	13.4	68,996
日本酸素ホールディングス	5.6	3.7	16,002
東京応化工業	—	2.2	8,133
アイカ工業	—	1.1	3,602
日油	2.1	4.2	8,862
関西ペイント	6.3	—	—
ファンケル	2.1	—	—
小林製薬	1.7	—	—
デクセリアルズ	1.5	3	6,210
日東電工	2.7	12.2	34,404
ニフコ	2.4	—	—

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
ユニ・チャーム	12.3	22.3	27,473
医薬品 (6.0%)			
協和キリン	—	4.1	9,528
塩野義製薬	8.1	15.4	35,535
日本新薬	1.9	1.2	4,554
中外製薬	17.6	10.8	69,897
ロート製薬	6.2	4.1	10,955
小野薬品工業	12.5	8.1	13,134
第一三共	—	16.4	71,963
ゴム製品 (0.1%)			
TOYO TIRE	3.2	2.1	5,271
ブリヂストン	15.6	—	—
ガラス・土石製品 (0.9%)			
日本特殊陶業	5.4	3.4	17,017
MARUWA	0.2	0.2	9,066
ニチアス	—	1.1	5,628
鉄鋼 (0.2%)			
大和工業	1.3	0.8	5,897
非鉄金属 (1.0%)			
三井金属鉱業	—	1	4,740
フジクラ	—	4.8	31,305
金属製品 (0.7%)			
SUMCO	9.2	—	—
三和ホールディングス	6.1	3.9	18,010
日本発條	—	3.5	7,082
機械 (9.1%)			
三浦工業	2.9	1.9	7,214
ディスコ	2.4	1.7	79,186
SMC	1.3	—	—
小松製作所	—	16.4	74,144
ローツェ	—	2	3,464
荏原製作所	2.4	8	21,224
ダイキン工業	—	4	76,320
オルガノ	—	0.4	3,220

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
栗田工業	—	2	10,976	
ダイフク	10	6.6	21,153	
フジテック	—	1.3	7,495	
SANKYO	1.1	3.8	7,999	
竹内製作所	1.1	0.7	3,745	
セガサミーホールディングス	4.5	—	—	
ホシザキ	—	2.1	12,087	
電気機器 (20.5%)				
日立製作所	9.5	18	69,840	
富士電機	3.9	2.6	20,701	
ソシオネクスト	—	3.1	8,011	
JVCケンウッド	—	2.6	4,583	
富士通	4.5	25.4	71,259	
ルネサスエレクトロニクス	39.2	32.3	68,427	
パナソニック ホールディングス	64.7	—	—	
ソニーグループ	7.4	21	68,481	
TDK	—	24.8	47,355	
横河電機	7.1	4.6	15,741	
アズビル	3.5	9.1	10,792	
堀場製作所	1.1	—	—	
アドバンテスト	13.7	8.2	75,317	
キーエンス	1.6	1.1	75,064	
シスメックス	4.6	9	27,081	
日本マイクロニクス	—	0.6	2,373	
日本電子	—	0.9	5,229	
ファナック	23.6	—	—	
浜松ホトニクス	3.9	—	—	
三井ハイテック	0.7	—	—	
新光電気工業	1.8	—	—	
村田製作所	33.7	—	—	
SCREENホールディングス	2.5	1.8	19,260	
キャノン	—	14.4	71,496	
東京エレクトロン	4.3	3	77,415	
輸送用機器 (2.5%)				
いすゞ自動車	16.4	—	—	
スズキ	12.9	33.9	63,376	
SUBARU	16.2	10	27,015	
シマノ	2.2	—	—	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
精密機器 (4.6%)				
島津製作所	7.8	5.1	22,720	
東京精密	—	0.7	5,275	
マニ	2.3	1.5	2,228	
オリンパス	—	20.3	48,050	
HOYA	5.8	3.6	77,022	
朝日インテック	6.6	4.3	11,341	
その他製品 (4.8%)				
パナダイナムコホールディングス	17.6	11.4	42,225	
タカラトミー	—	1.5	6,430	
アシックス	—	12.4	44,032	
ビジョン	3.2	—	—	
任天堂	14	8	78,344	
美津濃	—	0.4	3,428	
電気・ガス業 (—%)				
東京瓦斯	11.5	—	—	
大阪瓦斯	11	—	—	
陸運業 (—%)				
SGホールディングス	12.8	—	—	
情報・通信業 (13.5%)				
NECネットエスアイ	—	0.7	2,338	
日鉄ソリューションズ	0.9	1.2	4,605	
TIS	6.4	4.1	13,825	
コーエーテクモホールディングス	3.7	2	3,735	
ネクソン	9.3	—	—	
SHIFT	0.3	3	3,850	
ガンホー・オンライン・エンターテイメント	1.3	—	—	
GMOペイメントゲートウェイ	—	0.8	6,405	
インターネットイニシアティブ	3.8	2.6	7,442	
ラクス	2.9	—	—	
ビジョナル	—	0.4	3,072	
野村総合研究所	13.2	8	38,168	
オービック	1.9	6.1	27,675	
トレンドマイクロ	—	2.3	20,571	
日本オラクル	0.9	0.6	8,745	
オービックビジネスコンサルタント	—	0.6	4,570	
大塚商会	3.3	4.4	15,114	
東映アニメーション	0.3	1.4	4,977	
ネットワンシステムズ	2.2	0.3	1,344	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
B I P R O G Y	2.1	1.4	6,368
日本電信電話	556.3	467.1	71,466
K D D I	20.8	14.5	73,993
ソフトバンク	—	361.8	72,179
光通信	0.6	0.4	14,148
東宝	—	2.3	15,437
カブコン	4.9	6.5	21,840
S C S K	4.1	2.7	8,834
富士ソフト	—	0.6	5,874
N S D	1.9	1.2	3,850
コナミグループ	2.7	1.8	24,885
卸売業 (4.7%)			
神戸物産	3.9	2.6	8,996
アズワン	0.8	1.1	2,812
伊藤忠商事	16.5	9.3	66,290
兼松	—	1.5	3,860
三井物産	18.4	22.2	68,043
岩谷産業	1.4	3.8	6,480
サンリオ	1.8	—	—
ミスミグループ本社	7.5	4.9	11,191
小売業 (6.6%)			
エービーシー・マート	2.6	1.7	5,404
日本マクドナルドホールディングス	2.3	1.5	8,685
M o n o t a R O	6.6	4.3	10,642
マツキヨココカラ&カンパニー	10.7	7.2	16,704
Z O Z O	4.2	2.5	12,377
物語コーポレーション	1	0.7	2,362
ウエルシアホールディングス	2.7	—	—
コスモス薬品	0.7	0.9	6,579
クスリのアオキホールディングス	1.8	—	—
良品計画	—	4.6	18,216
パン・パシフィック・インターナショナルホ	10.4	6.9	28,421
ゼンショーホールディングス	2.7	1.7	14,643
ワークマン	0.7	—	—
スギホールディングス	1.1	2.1	5,523
日本瓦斯	3	1.9	4,132
ヤオコー	0.7	0.5	4,510
ニトリホールディングス	2.5	1.6	29,184
ファーストリテイリング	2.7	1.3	65,000

銘柄		期首(前期末)	当 期 末	
		株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
サンドラッグ		2	1.3	5,447
銀行業（－％）				
セブン銀行		19.1	－	－
証券、商品先物取引業（0.1％）				
マネックスグループ		－	3.1	2,790
保険業（5.8％）				
S O M P Oホールディングス		9.2	17.1	73,307
MS&ADインシュアランスグループホール		12.7	21.1	68,216
東京海上ホールディングス		25.4	12.7	66,154
その他金融業（2.8％）				
全国保証		1.8	1.2	6,531
オリックス		－	19.6	64,758
日本取引所グループ		13.9	18	30,618
不動産業（1.2％）				
大東建託		1.7	1.1	18,579
ヒューリック		18.1	11.9	16,660
野村不動産ホールディングス		3.1	－	－
オープンハウスグループ		2.2	1.4	7,159
住友不動産		12.5	－	－
サービス業（3.8％）				
日本M&Aセンターホールディングス		8.3	5.1	3,503
エス・エム・エス		1.9	－	－
パーソルホールディングス		50.4	32.1	7,415
カカクコム		3.3	2.1	4,996
ディップ		0.9	－	－
エムスリー		11.8	7.7	11,076
オリエンタルランド		18.5	－	－
ユー・エス・エス		6.3	8.3	11,437
テクノプロ・ホールディングス		2.8	1.8	5,529
ジャパンマテリアル		1.9	－	－
リクルートホールディングス		18.1	6.2	66,991
ペイカレント		－	2.4	15,007
ジャパンエレベーターサービスホールディン		1.7	1.2	3,550
セコム		5.6	－	－
メイテックグループホールディングス		－	1.3	3,797
ダイセキ		1.3	0.8	2,888
合 計	株 数 ・ 金 額	1,642	1,709	3,598,480
	銘柄数＜比率＞	150	150	<98.6％>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当 期	未
			買 建 額	売 建 額
国内	株式先物取引	TOPIX	百万円 55	百万円 —

○投資信託財産の構成

(2025年1月27日現在)

項 目		当 期	未
		評 価 額	比 率
株式		千円 3,598,480	% 98.4
コール・ローン等、その他		59,606	1.6
投資信託財産総額		3,658,086	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年1月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,658,086,501
コール・ローン等	42,681,062
株式(評価額)	3,598,480,140
未収入金	7,179,996
未収配当金	6,701,600
未収利息	540
差入委託証拠金	3,043,163
(B) 負債	7,226,743
未払金	151,100
未払解約金	7,075,643
(C) 純資産総額(A－B)	3,650,859,758
元本	1,572,579,554
次期繰越損益金	2,078,280,204
(D) 受益権総口数	1,572,579,554口
1万口当たり基準価額(C／D)	23,216円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,475,730,635円
 期中追加設定元本額 337,378,994円
 期中一部解約元本額 1,240,530,075円
 また、1口当たり純資産額は、期末2.3216円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

eMAXIS JAPAN クオリティ１５０インデックス	1,127,727,527円
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション(適格機関投資家販売制限付)	244,405,562円
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション2(適格機関投資家限定)	200,446,465円
合計	1,572,579,554円

○損益の状況 (2024年1月27日～2025年1月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	87,813,151
受取配当金	87,752,386
受取利息	60,704
その他収益金	223
支払利息	△ 162
(B) 有価証券売買損益	462,186,613
売買益	804,289,918
売買損	△ 342,103,305
(C) 先物取引等取引損益	12,795,050
取引益	16,878,550
取引損	△ 4,083,500
(D) 当期損益金(A+B+C)	562,794,814
(E) 前期繰越損益金	2,640,788,708
(F) 追加信託差損益金	400,864,286
(G) 解約差損益金	△1,526,167,604
(H) 計(D+E+F+G)	2,078,280,204
次期繰越損益金(H)	2,078,280,204

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。